

援に先に回すべきであることから、凍結すべきと考える。

また、タブレット13台で89万円は、中途半端な

その他の予算質疑

収支・財政

質 財政推計上の新松田駅南口駅前広場整備事業費借入額、2億2840万円は3月補正を反映させた金額になっているか。また、同事業に関する起債の財源内訳が変わった理由は南口広場の工事が滞っているためか。

答 (政策推進課・まちづくり課)
財政推計は現計予算として3月補正の減額を反映している。国が示す補助率は変わっていないが、県・市町村への配分時の減額分を見込み、その分起債が増えている。コロナ禍で直接的な交渉がで

額で余り良い機種でない。私費では進まない部分があるため、議会全体で取り組むべき課題として考える。

運営の中で足りない財源は財政調整基金を取り崩すこともある。町民の命暮らしを優先して事業、予算立てをしている。

質 増額する固定資産税の見込みと、自主財源の確保の取り組みとして、仲町屋・沢尻の町有地の宅地化に関する考え方について。

答 (税務課・政策推進課)
新築の家屋36棟分と、新築住宅への軽減措置3年間の軽減切れ分の増額がある。寄1番地の売却収入、旧寄中学校の利活用を進めている。今後、

きなかつたが、事業を中止すると内示が0%になるため、事業を継続している。

質 町債を発行して払う金利と、財政調整基金を積立せず町債を減らした金利の差額について

答 (政策推進課)
どちらが得かのシミュレーションはしていないが、今借りの金利の低い現状を踏まえて取り組んでいく方向性で、行政

の考え方は。臨時財政対策債は来年度1億超計上されているがこれでいいのか。



新松田駅南口駅前広場

※臨時財政対策債

国から財政力の低い地方自治体に交付する地方交付税の原資が足りないため、不足分の一部を地方自治体が借入する地方債のこと。

旧水道企業団公社跡地(1682㎡)の利活用を進めていく。仲町屋・沢尻の跡地は不動産鑑定を行っている。

質 町営臨時駐車場の契約台数が減ったと聞いているが、増やしていく工夫、見込みはあるか。

答 (総務課)

小山町の住民の方の利便性を上げるため一括して契約を行っていたが、コロナ禍により27台から13台になり契約数が減った。空き台数は近隣市町村へ募集の依頼をかけている。

質 大井町からの和田堰維持補修工事負担金が増額しているが、今後の方針は。

答 (まちづくり課)
工事が発生した際に単



町営臨時駐車場

年度ごとに工事費の80%を支出していただくため、工事が無い年は減額する。

質 令和2年度の財政調整基金等の見込み額は。

答 (政策推進課)

財政力指数は0.64、実質公債費比率は5.9%、財政調整基金は7億4067万9000円の見込みである。

安全・生活

質 町営住宅の空き状況と、空き家住宅の取り壊し予定は。

答 (総務課)

空き家状況は、仲町屋住宅なし。沢尻住宅5棟、中河原住宅1棟。令和3年度は沢尻住宅2棟を解体予定で、5〜6月執行

を目指し2棟一遍に工事を予定である。

質 消防団員の定数を減らす考えはあるか。6分団話所の基本設計委託料が令和2年度に減となり、3年度に増額して計上されているが、目途が立ったのか。